

平成 26 年 9 月 1 日 8:00 現在
中国地方整備局 災害対策本部

広島県の記録的短時間大雨における整備局の体制及び災害状況等

1. 本部、各事務所体制及びダム管理所の防災体制

事務所名	注意体制	警戒体制	非常体制
倉吉河川国道 (河川)	●		
三次河川国道 (道路)	●		
太田川河川 (河川) (砂防)		●	●
広島国道	●		
中国技術 (防災技術センター)			●
災害対策本部 総括班 河川班 道路班 建政班	● ●		● ●

2. 中国管内での気象警報・注意報発令状況

現在の注意報警報一覧

凡例 警報 注意報

県名	発表日時	地区	警報・注意報
鳥取県	2014/08/30(土) 16:24	全域	解除
島根県	2014/08/26(火) 19:56	全域	解除
岡山県	2014/08/26(火) 16:35	全域	解除
広島県	2014/09/01(月) 06:48	全域	雷
山口県	2014/08/31(日) 10:41	下関	強風
		北部	強風

3. リエゾン派遣状況

- ・政府現地対策本部 3名
- ・広島市役所 2名
- ・地域支援本部 3名
- ・現地捜索本部 2名

4. 中国地方整備局管内被災状況（直轄関係）

●河川 基準値超過水位観測所

- ・水防団待機水位以上なし
- ・根谷川 3k600、4k300 右岸溢水、護岸洗掘（上市井堰右岸上流）、山腹崩壊による土砂流出（高松橋上流左岸）

●国道

- ・国道54号 広島市安佐南区八木地内 下り1/2車線規制
→8/23 16:00 規制解除

●公園

- ・国営備北丘陵公園は、園内に異常はないため通常開園

●港湾空港

- ・港湾関係施設等の被災なし

5. 広島市の記録的短時間大雨による被災箇所の対応状況

【主な土砂災害箇所】

- ① 安佐南区山本
- ② 安佐南区緑井7丁目、8丁目
- ③ 安佐南区八木3丁目、4丁目、8丁目
- ④ 安佐北区可部東1丁目、6丁目
- ⑤ 安佐北区可部町大字桐原
- ⑥ 安佐北区三入南2丁目

6. 対応状況

○「愛らんど号」による被災状況調査（8/20～）

- ・根谷川の被災状況調査
- ・広島西部山系砂防調査
- ・国道54号、国道191号沿線の被災状況調査
- ・8/22 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研2名、河川計画課長
- ・8/23 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、土研1名、河川計画課補佐
- ・8/24 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、土研1名、河川計画課専門官
- ・8/25 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研2名、土研1名、河川計画課1名
- ・8/26 緊急砂防調査（広島市安佐南区八木）国総研1名、河川計画課2名

○直轄河川被災箇所（根谷川）

- ・緊急復旧 3k800 土砂流出箇所
→26日15時完了
- 4k300 護岸洗掘箇所 22日16時完了

○国道54号（安佐北区大林、安佐南区八木）

- ・緊急応急復旧完了（一部で下り1/2車線規制）
- ・車線規制解除に向け応急復旧（土留め防護柵）を完了。
→8/23 16:00 規制解除

○土砂災害箇所

- ・国土技術政策総合研究所、現地調査実施（8/20～）
- ・土木研究所、現地調査実施（8/23～）
- ・国土技術政策総合研究所及び土木研究所がTEC-FORCE（砂防班）へ調査結果の助言（8/24夜～）
- ・国総研及び土研が現地を確認し、25日未明の降雨による影響について、捜索機関に対して技術的助言を行った。
- ・8/28 国総研、土研、広島県、広島市及び中国地整TEC-FORCEが合同で現地を確認し、広島県、広島市に調査した結果を説明し、技術的助言を行った。

○TEC-FORCE 活動状況 (8/24～)

【北陸地整】

砂防班 (2 班) →安佐北区可部で 23 箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑬の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE (砂防班) が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐区北区可部地区の調査箇所の内業を実施。

なお、調査対象溪流 37 箇所のうち 23 箇所の現地調査を完了。

併せて崖調査 5 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐区北区可部地区の調査箇所の内業を実施。

なお、調査対象溪流 48 箇所のうち 27 箇所の現地調査を完了。

併せて崖調査 5 箇所の現地調査を完了。

※8/27 15 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【中部地整】

砂防班 (2 班) →安佐北区大林で 10 箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑥の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE (砂防班) が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区大林地区の外業・内業を実施。

なお、調査対象溪流 21 全箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区大林地区の外業・内業を実施。

なお、調査対象溪流 27 全箇所の現地調査を完了。

※8/27 13 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【四国地整】

砂防班 (1 班) →安佐南区八木、山本で 8 箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区②-25 の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE (砂防班) が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象溪流 13 箇所のうち 9 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区可部地区の内業を実施。

なお、調査対象溪流 19 箇所のうち 10 箇所の現地調査を完了。

※8/27 7 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

【九州地整】

砂防班（1 班）→安佐南区八木で 8 箇所調査実施

※8/24 降雨で捜索が中止した八木地区⑩の再開判定のため、国総研、土研、TEC-FORCE（砂防班）が現地を確認し、再開に向けた技術的助言を行った。

→助言を踏まえ捜索を再開

※8/25 安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象溪流 15 箇所のうち 11 箇所の現地調査を完了。

※8/26 安佐北区可部地区の内業を実施。

なお、調査対象溪流 24 箇所のうち 11 箇所の現地調査を完了。

※8/27 7 箇所の現地調査を実施

空撮班による調査の実施

→以後は砂防班共通へ

【中国地整】

砂防班（3 班）→安佐南区八木、山本で 24 箇所調査実施

※地元要請に基づき国総研と緑井墓園周辺の変状確認

→8/20 崩土発生後の変化は見られなかった。

※8/25 砂防班（3 班）→安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象溪流 43 箇所のうち 33 箇所の現地調査を完了。

※8/26 砂防班（3 班）→安佐北区可部地区の外業、及び内業を実施。

なお、調査対象溪流 48 箇所のうち 40 箇所の現地調査を完了。

※8/27 24 箇所の現地調査を実施

8/27 時点で砂防班全 181 箇所の現地調査を実施

→以後は砂防班共通へ

河川班（2 班）→8/25 安佐南区内の 4 河川調査中 11/15 河川終了

8/26 15/15 河川外業終了、引き続き内業

8/28 内業終了、安佐北区役所、安佐南区役所成果引渡

道路班（2 班）→8/25 安佐南区内の 2 路線調査中 138/140 路線終了

8/26 140/140 路線外業終了、引き続き内業

県道 1 路線 8 箇所調査終了

8/28 内業終了、安佐北区役所、安佐南区役所成果引渡

【砂防班共通】

※8/28 砂防班（北陸 2 班、中部 2 班、中国 3 班、四国 1 班、九州 1 班）

183/183 箇所外業終了、引き続き、内業→8/29 とりまとめ完了

※8/29～ 砂防班（8 班）→土石流集中地域周辺の土砂災害危険箇所等の調査

※8/30 広島県に 183 箇所現地調査結果の成果引渡

【土砂撤去支援】

- ・土砂撤去支援拠点 2 名（スポーツマン兼）、災対本部車 2 台
- ・土砂撤去支援班（近畿 4 班、九州 3 班、中国 8 班）→8/27 から活動（中国 TEC）
- ・8/29～ 緊急現地調査チーム（国・県・市・政府現対本部）による現地調査実施

○広島市土砂災害に対する広島市への支援状況

【市道の啓開】

- ・8/23 広島市からの要請により、安佐南区八木 8 丁目及び可部東 6 丁目地内の市道 38 路線において現地の道路啓開に着手し、作業中（広島国道及び三次河川国道災害支援協力業者）
- ・8/23 八木 4 丁目地内において土石流被害箇所の応急対策のための進入路整備（堆積土砂撤去）に着手し、作業中
- ・安佐北区可部東地区及び安佐南区八木 4 丁目地区において大型土のうを設置作業中
- ・8/26
 - 八木 8 丁目地内は、作業概成
 - 可部東地区は作業継続中（電柱倒壊箇所（1 箇所）以外完了）
 - 緑井地区等にも範囲を拡大し、支援を展開中（市要請 11 エリア追加）
- ・8/27 九州地整に耐候性大型土のう袋について応援要請

【八木用水路の土砂撤去】

- ・8/23 広島市からの要請により、八木用水土砂埋没箇所について、太田川河川事務所が現地を確認し、排水対策として八木用水路内の土砂の掘削を 8/25 13:00 から着手し、作業中

- 8/26 八木用水土砂埋没箇所については、5工区において協力会社9社により作業中
- 8/27 全区間において9社で撤去作業及び調査を実施
→八木用水土砂埋設箇所において、土砂撤去作業実施中
- 8/28～ 全区間を14社で撤去作業

【全体の進捗率】

→国の実施エリアにおける土砂撤去の進捗率は、道路等：79%、八木用水：85%（8月31日19:00現在）

○災害対策用機械の派遣状況

- 8/20 広島市の要請により安佐南区八木に排水ポンプ車（V=30m³/min）1台を派遣（特定緊急水防活動）
→8/21 帰還
→8/22 再派遣し、排水作業中
- 8/20 TEC-FORCE（砂防班）派遣による待機支援車1台を派遣
→8/20 帰還
- 8/24 現地捜索本部へ対策本部車（バス型）1台を出動
- 8/27 地域支援本部へ対策本部車（拡幅型）を河川班及び道路班に各1台出動
- 8/28 TEC-FORCE（近畿地整）対策本部車（拡幅型）を設置
- 8/27 8.20土砂災害 応急復旧連絡会議を開催
- 8/20 根谷川（土砂流出箇所）へ照明車3台、衛星通信車1台、排水ポンプ車1台を派遣
→8/25 照明車1台、排水ポンプ車1台帰還
→8/26 照明車2台、衛星通信車1台帰還
- 8/20 国道54号（安佐北区大林、安佐南区八木）に照明車3台派遣
→8/21 帰還
- 8/24 安佐南区八木土砂崩落現場にKu-SATを派遣
→映像伝送を8/24 12:00から開始
→8/26 衛星通信車に引き継ぎ
- 8/26 安佐南区八木土砂崩落現場に衛星通信車を派遣
→映像伝送を8/26 14:15から開始
- 8/24 広島県庁及び広島市消防本部にKu-SATを派遣
→映像受信を8/24 18:00から開始
- 8/28 安佐南区八木土砂崩落現場（梅林小学校）にKu-SATを派遣

- 映像伝送を 8/28 12:35 から開始
- ・ 8/29 18:20 安佐南区八木 3 丁目梅林小学校屋上にカメラ 3 台を追加設置
- ・ 8/26 広島市の要望により、安佐北区役所へ大型土のう袋(1,230 袋)を待機支援車で搬送
- ・ 8/27 広島市の要望により、安佐南区役所へ土のう袋(5,800 袋)を中国技術事務所から搬送
- ・ 8/28 広島市の要望により、安佐南区役所へ土のう袋(183,600 袋)を管内事務所から搬送
- ・ 8/29 八木用水路の土砂撤去作業に側溝清掃車、排水管清掃車各 1 台が岡山国道事務所から出動し、作業中
- ・ 8/31 八木用水路において、現地作業中の排水管清掃車を広島国道事務所の車両と入替
- ・ 8/30 側溝清掃車 1 台が広島国道事務所から出動、10:35 に到着し、作業開始
- ・ 8/31 広島市の要望により、県道八木緑井線（約 2km）の路面清掃作業に路面清掃車と散水車各 1 台を広島国道事務所から出動、13:30～17:30 に作業し、帰還

○監視体制の整備

- ・ 安佐南区八木、緑井の土砂災害箇所において、二次災害防止のため土石流センサー設置を 8/21 から実施（全体 12 箇所）
 - 8/25 4 箇所設置済み
 - 8/26 4 箇所設置済み
 - 8/27 3 箇所設置済み
 - 8/28 1 箇所設置済み、13 時から運用開始、現在、全箇所で運用中

○災害協定に基づく派遣要請

- ・ 8/24 小型無人ヘリ等による災害応急対策活動（安佐北区可部東での土砂崩落箇所）
- ・ 8/27 「災害時における中国地方整備局所管施設の災害応急対策業務」に関する協定書に基づく建設機械(3t～4t トラック)の保有状況について、最新情報の提供依頼

○土石流発生溪流等の緊急溪流点検結果（一次点検）結果公表

8/30平成26年8月豪雨による広島市内土石流発生溪流等の緊急溪流点検結果（一次点検）について記者発表 **【点検溪流 計 183 溪流】**